



富士山と 日本にある 7つの氷河



計測と科学
毎週日曜日発行
日本計量新報社

東京都江東区亀戸7丁目62-16-803
〒136-0071 TEL 03-5628-7070
FAX 03-5628-7071
http://www.keiryou-keisoku.co.jp/
電子メール mail@keiryou-keisoku.co.jp
振替口座 00140 - 5 - 12935
購読料年間 25,000円 (消費税別)

富士山の標高は3776 m。日本一高い山だ。富士山は何時、日本一になったのか。二位か三位かの山だった。富士山と箱の山と伊豆半島の根元の愛鷹山とが同時に噴煙を上げていた。富士山は幾つもの成層からなり、古富士の上に新富士が躍り出て標高3776 mの山になった。富士山の一番新しい噴火は宝永年間におこり富士山の中腹を膨らませ爆裂火口を残した。八ヶ岳連峰の主峰の赤岳の標高は2899mである。赤岳周辺はこれより高い山であり富士山より高い時期があった。富士山より高かった八ヶ岳は火山活動と地震と降雨などによって山体崩壊した。残されたのは標高2899mの赤岳。赤岳の山稜を北に進むと円い頂上の山の硫黄岳(標高2760 m)がある。円い山の硫黄岳の東側は切り削がれている。爆裂火口が端円のように硫黄岳に刻まれ硫黄岳を形成している。富士山頂や宝永火山の姿を爆裂火口を硫黄岳にみる。八ヶ岳連峰が大崩壊した痕跡の一つは韮崎市に伸びる崖として残されている。厚く積もった岩雪崩の丘陵地が釜無川と塩川によって両端が削られ台形の長い地形となって韮崎市庁舎の先まで伸びている。事情を知らないで韮崎の崖地をみると断層かに見える。不思議な顔をして崖を眺めている人は賢い。多くは気づかないで通過する。

うに野鳥をデッサンする。葛飾北斎が描く富士山は実際よりも切り立っていて針の木状になる。歌川広重の「東海道五拾三次」箱根で描く富士山は葛飾北斎に準拠している。箱根は自分の足で越えるから歩行に険しい山岳路として広重は描く。歌川広重の日本橋雪中では日本橋と江戸城と富士山を同時に描いている。雪の降る日に富士山は見えないのに雲の上に顔をだす富士山が描かれる。日本橋雪中には橋とその下を行き交う手漕ぎ船が見える程度なのに江戸城と富士山を描くのは、賑やかさを出すためであり、浮世絵は商売としての出版物だったためだ。描かれた富士山は江戸から見える富士山の形そのままに誇張はない。日本橋を主題とする絵に尖った富士山は要らない。葛飾北斎が「富嶽三十六景」を描き始めたのは70歳を過ぎてからのこと。広重は円山応挙にならって写実を重視していた。葛飾北斎と歌川広重の二人は花鳥画でも競う。北斎の技巧主義と広重の抒情主義という違いはそれぞれに支持者があり、商売としては歌川広重が有利であった。(第⑩面につづく)

富士山を描いた浮世絵師に葛飾北斎と歌川広重がある。葛飾北斎は写真のよ

(写真と文章は文筆家 夏森龍之介)

新年特集

新日本百景 自然歳時記

2022年 謹賀新年



二〇二二 謹賀新年

本年もお客様の課題解決に取り組みます



※この写真はATX324Rです

AT-Rシリーズ 最小表示:0.1 mg



※この写真はAP225W-ADです

AP W-ADシリーズ 最小表示:0.01mg~0.1 mg



※この写真はAP324W-ADです



※この写真はUP6202Xです

UPシリーズ 最小表示:0.001 g~0.1 g

東京支社 天びん営業課
[担当地域 北海道・東北・関東・甲信越・静岡県]
〒101-8448東京都千代田区神田錦町1丁目3
TEL (03) 3219-5705 FAX (03) 3219-5610

関西支社 天びん営業課
[担当地域 北陸・東海(※)・近畿・中国・四国・九州・沖縄]
※静岡県は東京の天びん営業課の担当です。
〒530-0012大阪府北区芝田1丁目1-4阪急ターミナルビル14階
TEL (06) 6373-6662 FAX (06) 6373-6526

もっと詳しく知りたい方は

天びん 島津 検索



天びんデータ収集ソフトウェア
無償ダウンロードはこちら

